



# きんひが通信

令和2年1月10日

〈第36号〉

校長 平塚智康

## 令和2年の幕開け～新年にあたって～

新年明けましておめでとうございます。本年も、本校の教育活動に対して、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、3学期の始業式で、次のようなことを子どもたちに話しました。

### 【3学期始業式での話より】

(「干支」にまつわる話をした後に、次のような話をしました。)

2学期の終業式の時に、5年生の音読発表があり、宮沢賢治の「雨にもまけず」の詩と昔々中国にいた孔子という先生が残した言葉(論語)の暗唱をしてくださいました。とても上手に、朗々と暗唱してくださいました。

その中に、「己の欲せざるところは、人にほどこすことなかれ」という言葉がありました。どういう意味かわかりますか。「自分が人からされたくないと思うことを、まわりの人に対してしてはならない。」という意味です。

みんな一人ひとりが、この言葉を行動にうつせたら、きんひがは、もっともっとみんながなかよいで、楽しくて、幸せな学校になると、先生は思っています。

(このあと、全校児童で、この論語の一文を音読しました。)

**「己の欲せざるところは、人にほどこすことなかれ」**

大事にしていきましょうね。

子いわく「己の欲せざるところは、人にほどこすことなかれ」と。

(孔子は言った。「自分が人からされたくないと思うことを、他人に対してしてはならない。」と)



〈2学期終業式にて 5年生音読発表〉